

129.統合失調症患者への心臓血管外科手術6例の解析

研究の概要

日本での統合失調症の罹患率は世界統計とほぼ同様の人口当たり0.7%です。統合失調症患者の死亡率は一般人口に比較して高いとされ、また心血管疾患が占める割合も高いため統合失調症患者さまに対する心臓血管外科手術は大切ですが、これまで本邦での報告は少ないのが現状です。当院は統合失調症患者の救急疾患を受け入れることが多く心臓血管外科手術を施行することも多いことからそれについて報告をすることは医学に対する貢献になると思われまます。

研究の目的と方法

当科での統合失調症患者さまへ行ないました心臓血管手術の背景や術式、予後を報告することを目的としています。2008年4月1日から2019年12月31日に当院で施行した心臓血管外科手術症例6例につきまして、患者背景、術式、術後死亡率、合併症頻度、手術時間等について電子カルテから情報を収集し解析して報告致します。

本研究の参加について

本研究に関して、改めて御説明を申し上げたり、同意書をいただいたりすることは致しません。本研究に関して不参加をご希望の患者さま、あるいはお問い合わせのある患者さまは以下に記載した連絡先にご連絡ください。

調査する内容

患者背景（年齢、性別、BMI、日常生活度、合併症、統合失調症の治療状況等）、病名、術式、手術時間、輸血量、術後死亡率等をカルテ記録より調査致します。

調査期間

研究対象期間：2008年4月1日～2019年12月31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～2022年12月31日まで

研究成果の発表

英語論文にして発表することを予定しています。

研究代表者

国立病院機構熊本医療センター 心臓血管外科医師 田中睦郎

当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 心臓血管外科医師 田中睦郎

問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター 心臓血管外科医師 田中睦郎

TEL：096-353-6501